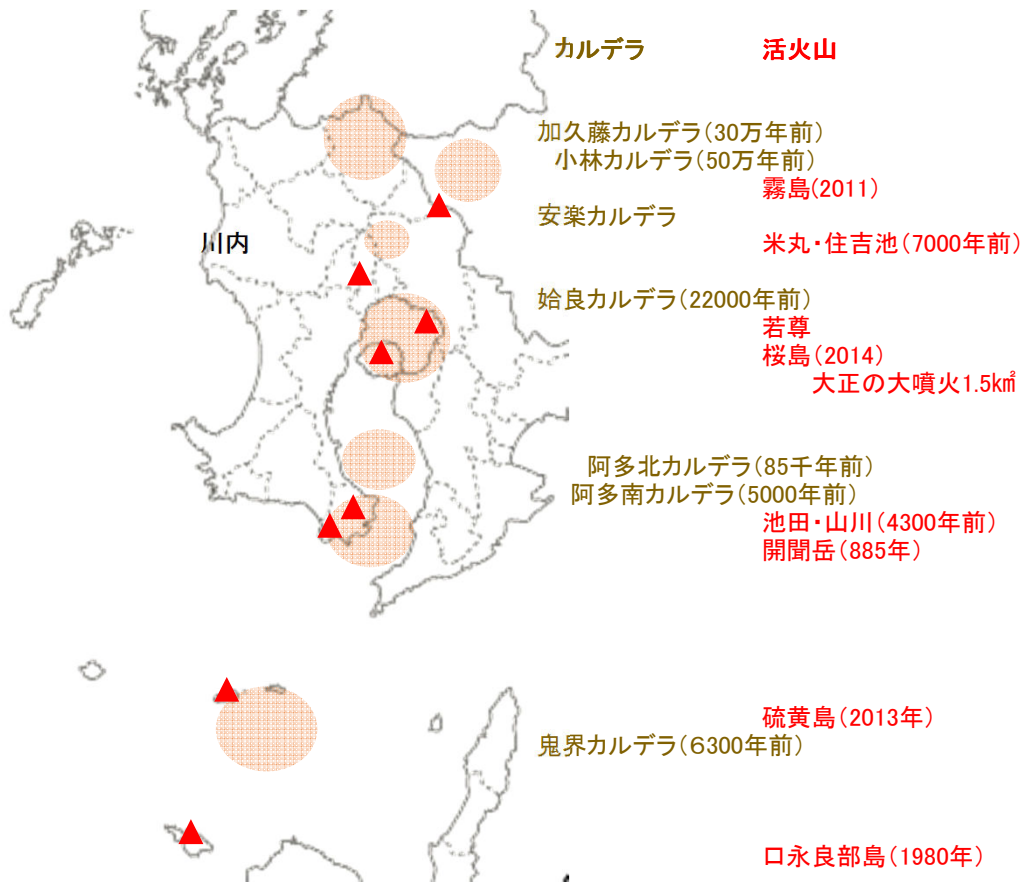


私が「原子力発電」に反対する理由

4. 川内原発は火山の危険地帯

- ・巨大なカルデラ噴火地帯
- ・「活火山」の存在



○カルデラ噴火が起きれば・・・

- ・周辺住民の被災は甚大(火山学者の被害予想)
- ・始良カルデラ・・・450km²の噴出、南九州300万人死亡
- ・阿蘇・・・600km²火砕流160km圏、北部九州 1,100万人死亡
- ・喜界カルデラ・・・7300年前、170km² 初期縄文文明が途絶える。
- ・火災流・・・鹿児島南部を覆う。地震・大津波も
- ・噴火だけでも壊滅的な被害が想定されるが、これに放射性廃棄物の被害が重なることに。

○九電 (& 政府)のいい加減な見解

「火山をモニターし、噴火の10年前から核燃料を抜き出すので大丈夫・・・」

- ・火山噴火の予知はできない。
- ・観測で予知し、避難できた事例はある・有珠山、噴火の5日前・避難警報は3日前
- ・三宅島 噴火の10日前に火山情報、避難は2か月後から
- ・大正の桜島大噴火・・・前兆は半年前弱い地震(伊集院)、2日前弱い地震頻発(鹿児島市)
- ・測候所は避難の必要ないと判断、自主避難した住民は被害を免れる。
- ・「科学不信の碑」

記録にある桜島の大噴火 764年、1471年、1779年、1914年・・・

- ・予知できたとしても、住民の避難が最優先。
- ・核燃料を移す先があるか
- ・ほとんどの原発が使用済み燃料でいっぱい。処理施設(青森)にその能力なし
- ・移設に10年かかる・・・これだけは事実かもしれない。

